

## 2019年度 第1回 常任理事会議事録

日 時 2019年4月20日（土）9時30分～11時20分

場 所 北海きたえーる小研修室

出席者 渋谷研一、大江憲一、黒田謙二、印藤智一  
田中昌幸、沓沢幸一、春間好実

<進行：大江副理事長>

### 1. 開 会

※議事録署名人に渋谷理事長、大江副理事長、黒田副理事長の以上3名とする。

### 2. あいさつ（渋谷理事長）

4月6,7日から各委員会の会議開催し新年度がスタートしたが、我々の任期は今日で最後となる。本日は午後から監査と第1回ワールドカップ2019女子札幌大会第1回実行委員会を開催する。来月の理事会、評議員会で平成30年度を締めるということで本日の会議をよろしくお願ひする。

### 3. 協議事項

#### （1） 平成30年度運営の基本方針に基づく取り組み状況（各委員長）

5/18の評議員会資料を確認しながら報告事項の審議をおこなう。日程、次第の説明後、平成30年度協会運営の基本方針に沿った各委員会の取り組み結果の説明報告がある。

- 総務委員会 世界選手権大会では道民に情報が行き渡っていなかった点を反省、新MRSの移行はスムーズに終了した。体罰・暴力・暴言などの根絶は事案が生じ倫理委員会で対応。
- 競技委員会 記載の通り。
- 審判委員会 記載の通り。
- 強化委員会 久しぶりに国体でポイントを獲得した。
- 指導普及委員会 記載の通り。

#### （2） 平成30年度事業報告（各委員長）

- 総務委員会 各種会議の開催、健全な財政運営、新MRS登録、国際大会、体罰・暴力・暴言などの根絶について最近実施した倫理委員会、各種大会参加一覧、登録一覧の報告がある。
- 競技委員会 記載の通り、今後の取り組みとして最終5年目となる6・9総合大会の競技運営方法の工夫と開催地の調整を行う。
- 審判委員会 記載の通り、カテゴリー別として日本協会に6人制9名、9人制2名申請した。引き続きレフェリーの育成に取り組む。
- 強化委員会 中学生強化事業で第1回北海道ジュニアバレーボール強化合宿兼長身者発掘育成合宿を3月末に芦別で実施した。JOC一次選考会となる。次頁に競技力向上の資料を追加する。
- 指導普及委員会 記載の通り。

(3) 平成 30 年度一般会計・特別会計決算（総務委員長）

- ・一般会計の収入は当初予算に比べ、交付金、登録料、配付金（MRS 賦課金）が増、賦課金、参加料、雑収入が減となり合計で 108 万円の増となった。支出は事業費、総務委員会費、会議費、慶弔費、予備費が減、旅費、雑費は増となり 62 万円の減となった。収入から支出を差し引いた 1,715,624 円を 2019 年度に繰り越す。
- ・特別会計の財政調整基金、特別事業等基金、強化・育成基金の説明がある。特別事業等基金の貸付金収入に世界選手権大会の償還金 500 万円、WC の運転資金として支出の貸付金に 500 万円を追加する。

(4) 2019 ワールドカップ女子札幌大会について

- ・午後からの第 1 回実行委員会で名義後援を取得するために必要な会則と収支予算を審議する。
- ・役員宿舎は豊水すすきの駅の近くに「東横イン札幌すすきの南（中央区南 6 条東 2 丁目 1-1）」と「東横イン札幌すすきの交差点（中央区南 4 条西 3 丁目 4-1）」の 2 か所に分宿となるため、自家用車の駐車場代は対応しないこととする。（世界選手権大会同様、交通費は公共交通機関の金額とする）
- ・本日で関係者の先行予約が終了する。連休明けから、バレとも先行販売、プレイガイド先行販売を開始する。チケット販売は UHB 社がすべて取り扱う。
- ・各部の役員名簿作成について表の説明がある。世界選手権大会の反省を踏まえ、項目の追加、出欠訂正の提出方法、交通手段の記載方法、提出先アドレス、提出締め切り日を決定し、午後からの実行委員会で配布することとした。

#### 4. 報告事項

(1) 日協関係

- ・6 月 28 日のブロック理事長会議、全国加盟団体代表委員総会で大村暢彦氏の功労者表彰が予定されている。すでに功労者表彰の決定通知は届いている。9 月の理事会で伝達を行う。

(2) 各委員会

○総務委員会 倫理委員会を開催した。

○競技委員会 4/6 全道地区競技委員長会議を開催、JVA 国内競技委員会より、新年度から「最終エントリー」「構成メンバー」との理解の違いが多いため今後「コンポジション」を使用する。高校総体の全国大会出場は男子 1、女子 2 となる。春高は男女とも 2。全国クラブカップの抽選会は 7/7(日) きたえーるに変更する。2020 年ねんりんピックが函館で開催、ヴィンテージと同じ開催地となるが、日程は重ならない。6 人制の監督制限ラインが廃止となる。全道大会、全国大会の開催地の打診を行う。きたえーる全面床改修時の春高会場確保を検討する。

○審判委員会 レフェリー服の変更については東京オリンピック以後となる。ビーチも受注生産となりデサントから販売される。

○強化委員会 国体の少年男子の監督選考方法についての報告がある。2023 年北海道インターハイに向けて強化委員会でどのように強化（プロジェクト）をしていくか、その後の国体強化も

含め検討していく。

- 実連 4/27 総会を開催する。翌日 28 日に予定していた実 9 リーグは 1 チームのみの参加となり、実施しない。27 日の強化練習会は 1 日日程で開催する。
- クラブ連 4/27 に地域リーグ、9 人制大会について実連と打合せを実施する。
- 学連 来週より春のリーグ戦が始まる。審判委員会にお世話になる。東日本インカレに向けて強いチームができると期待している。4/21 印藤氏、大友氏を講師に審判・VIS 講習会を実施する。
- ビーチ連 3 月末に理事会を実施した。今年度より団体は高校生となる。

(3) その他

- ・役員等選考委員会を 5/2(木) 18:00 からきたえーるで実施する。
- ・2019 年度全日本代表男子登録メンバーに出来田敬氏と山本智大氏が選出された。

5. 閉会

【次回：2019 年 5 月 18 日（土）10 時 00 分・北海きたえーる小研 1】

議事録署名人

理事長

渋谷研一



議事録署名人

大江憲一



議事録署名人

黒田言兼

